



東京薬科大学 2019年夏期公開講座

教員対象 —生命科学への誘い— 微生物を用いて発電する。

近年、発電する微生物（発電菌）が土の中などにいることが分かってきました。発電菌を使えばバイオマス廃棄物などから発電できることから、新エネルギー分野で大きな注目を集めています。一方、土を使って簡単に発電できることから、多くの高校などで研究テーマに取り上げられています。

本実習では、発電菌や土を使った電池を作り、電池性能を評価します。これらを通して、発電する微生物の基礎知識を得ていただくとともに、微生物発電の実験ができるようになっていただきます。

- ◎ 日時：2019年8月18日（日）
10時～16時
- ◎ 場所：東京薬科大学生命科学部
東京都八王子市堀之内1432-1
研究4号館・実習室2
- ◎ 申込方法：東京薬科大学HPより申し込んでください

<https://www.toyaku.ac.jp/>

締切：2019年7月26日(金)

先着順 約20名

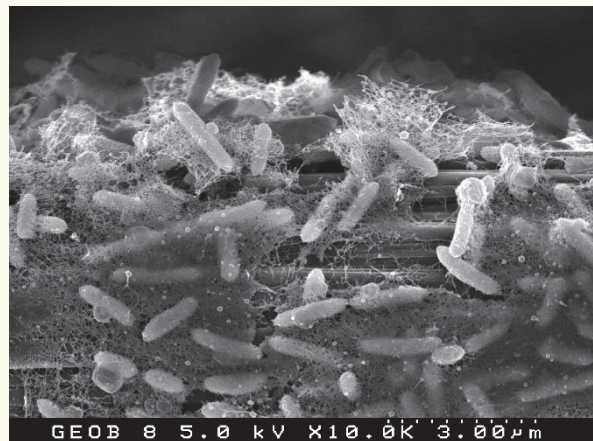
定員に達した場合はHPでお知らせします

問合せ先：

東京薬科大学 生命科学事務課

Tel: 042-676-8763

Email: seijimu@toyaku.ac.jp



田んぼでの発電実験の準備の様子 発電する微生物の一種 ジオバクター